

のと里山空港の搭乗率UPをテーマにした丸の内朝大学 「インターナショナル地域プロデューサークラス」の 地元からの企画プレゼンテーションについて

のと里山空港利用促進協議会（事務局：空港企画課）は、7月16日（水）から、丸の内朝大学において、外国人をターゲットとした、のと里山空港の搭乗率UPを課題とした講座「インターナショナル地域プロデューサークラス」を、丸の内朝大学企画委員会と共同で実施し、9月17日（水）には受講生から空港利用促進と地域振興に関する提言が行われました。

その提言を受けて、地元側の4チームが、今後丸の内朝大学受講生と共同で取り組みたいと考える企画について、下記のとおりプレゼンテーションを行います。

この丸の内朝大学は、首都圏で働く方々の目線で、地域の課題を解決するための知識を学ぶと共に、テーマとなる地域に対して課題解決の提案を行い、それを実行していく取り組みとして注目を集めています。

※ これまでの丸の内朝大学スケジュール等は別紙参照

記

- 1 日 時 平成26年10月19日（日）
- 2 時 間 16時00分～
- 3 場 所 輪島ふらっと訪夢2F「輪風の間」
輪島市河井町20-1-131

○丸の内朝大学とは URL: <http://asadaigaku.jp/>

2009年4月開講。大手町・丸の内・有楽町エリア全体をキャンパスに、朝7時台から8時台に開講する市民大学。5つからはじまった講座も今では、1学期あたり約30クラスに広がり、持続可能なまちづくりを行う丸の内から、省エネルギー化、低炭素化につながる朝方ライフスタイルへのシフトを提案し、環境配慮型行動の定着をはかっている。

課題解決型のクラスが多いのが特徴で、地域や都市、社会全体の課題解決に取り組む受講生が多い。

主催：丸の内朝大学企画委員会

（東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング エコツェリア協会内）

丸の内朝大学スケジュール等

開催日時：平成26年7月16日（水）～9月17日（水）全8回

時間：AM7：15～8：15

講座名：インターナショナル地域プロデューサークラス

学部：環境学部

実施者名：株式会社umari 代表 古田秘馬（講師）

学費：全8回（60分）39,000円（税込）

定員：40名

◇各回テーマ

- 第1回 7月16日（水）
【地域プロデューサーとは一体どんな仕事？】
- 第2回 7月23日（水）
【今回のテーマ「能登」】
- 第3回 7月30日（水）
【地域に眠る資源の探し方】
- 第4回 8月2日（土）、3日（日）
【フィールドワーク in 能登】
- 第5回 8月6日（水）
【外国人が楽しめる地域プロジェクトの作り方】
- 第6回 8月27日（水）
【外国人に伝えるためのブランディング・PR】
- 第7回 9月3日（水）
【企画ディスカッション】
- 第8回 9月17日（水）
【最終プレゼンテーション】